



3

No.337

2008年3月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標語

国際会長 "Let's Show-Let's Grow"  
「示そうワイズ！伸ばそうワイズ！」

アジア会長 "Let's Join under the Y's Men's Flag"  
「ワイズメンの旗のもとに」

西日本区理事 "Let's move forward with conviction!"  
「確信を持って前進しよう！」

京都部部長 「京都部555を目指してYと共に更なる飛躍を！」

西日本区強化月間

E F · j W F

会長 岩本敬子  
副会長 山下太郎  
書記 島田博司 牧野万里子  
会計 中原一晃

クラブ会長標語 「笑 顔」 喜んで、楽しんで、感謝して。

『2008雑感』

ファンド委員長 藤居 一彦



僕は、毎年その年の世相を表す漢字を、楽しみにして折り、そして毎年なるほどなあ～！と感心させられています。

僕が昨年暮れに、2007年の世相を表す漢字は、“偽”か“嘘”じゃないかと予想していたら...予感的中！清水寺の貫主様が大きな紙に書かれた文字は“偽”でした。僕は、予感が的中したので宝くじが当たったように嬉しかったのですが...

次の様な理由によって選ばれたのは間違いない！

まず私の仕事関連の、建設業界の耐震偽装問題、人材派遣会社の偽装請負事件、英会話学校の偽装問題、次から次へと止め処なく出てくる食品偽装問題、老舗の赤福や吉兆や白い恋人まで・・・政治家は偽りだらけだし...スポーツ選手にも禁止薬物！中国の肉まんやディズニー偽遊園地！！

私達、関西の会社の大部分は、このままだ不景気の中、厳しい価格競争や品質競争で、それこそ血の出るような努力と想いで、仕事に取り組んでいると思います。

それが、私も毎年スキーに行く北海道の白い恋人、伊勢の赤福、料亭の吉兆、僕にすれば本当に羨ましい、普通にまともに仕事に取り組んでいけば、それこそ一生何の苦労も無くやっていける企業やお店が、何故???それはやはり私と同じ経営者の性で、たとえ一円でも利益を増やそうとか考えるから???

話は戻りますが、毎年、貫主様が選んでいるのか、それとも何かの会議によって決めてるものだとずっと思っていました。そうではなく日本漢字能力協会が毎年募集しているものだそうです。末の息子が、漢字一文字で意味を大体表すことができるのだからすごいねえ！って言いましたが、僕も漢字ってすごいと最近つくづく感じます！英語では、絶対無理なことだと思いますから。

皆さんの2007年の字は、何でしたか？そして今年2008年に選ばれる字は、もっと幸せを感じる様な字であって欲しいものですね。

今月の聖句

婦人たちが恐れて地に顔を伏せると、二人は言った。「なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。まだガリラヤにおられたころ、お話しになったことを思い出しなさい。人の子は必ず、罪人の手に渡され、十字架につけられ、三日目に復活することになっている、と言われたではないか。」 ルカによる福音書第24章5～7節

2月在籍者	例会出席率		BFポイント		ニコニコ	ファンド
会員	第一例会	第二例会	切手	Opt	第一例会	ネットファンド
23名	メン	17名	現金	Opt	0円	0円
広義・功労会員	メネット	1名	(メイキャップ含む)		第二例会	
2名	コメット	0名			8000円	
	ビジター	0名	前月出席率	累計		ファンド
	ゲスト	0名	修正	切手	累計8000円	年間合計
合計	25名計	18名	なし	現金	Opt	91,390円

出席第一・時間厳守・環境問題についての意識改革、行動・親睦・奉仕

京都部 CS ボーリング大会  
2008年1月27日(日)しょうざんボウル  
会計 中原 一晃

すっかり恒例となった京都部 CS ボーリング大会。今回のホストは紺色のジャンパーとキャップを揃えておられる若いウエルクラブさん。私は昨年のホストクラブ実行委員の一人として一度 PT にお邪魔し反省と段取りをお伝えしておりました。そんなことから少し注目しながら参加させていただきました。寒い駐車場の誘導からレーン後ろでの待機、集計、アナウンス。どれもお疲れ様でした。今年もそうですが、やはり当日の変更、修正、キャンセルが相次いだそうです。これは担当された方のみわかることですね。どのイベントでも同じですが、影の裏方さんの努力のお陰で多くの参加者は来てよかったと思えるのです。そのためにホストはがんばるんです。今回のホストのウエルさんもメンバー丸となられ各人の持ち場、持ち場の役割をしっかりとこなされ、いいホストだったと思います。お疲れ様でした。新山部長の始球式に始まり、滞りことも無くスムーズにゲームは進み、2ゲーム終了。最初に団体の参加者を提出。これはくせもので、メンバーの上位3名のトータルではありません。私が思いの他不調で足を引っ張り、団体戦のどんでん返しゲームは、岩本・中村ワイズが二人で4ピンのみ倒す内容。もちろんガーター、ストライク、スペアはマイナス点数。お二人とも見事にガーターで最高減点のマイナス200点！で最終は団体ブービー。賞に縁はなかったですが、バザーや夏祭りとは違う真剣でほほえましい徳義会の子供たちとの交流ができたボーリングでした。(参加：岩本 中村 立山 野田 中原 徳義会4名)



京都部 EMC 研修会  
2008年2月2日(土)三条 YMCA  
星野 淑子

メンバー増強に向けて新会員の確保及びノンドロップの推進各クラブ EMC 事業のサポート及びメンバー増強に向けての意識づくりを主旨・目的として2月2日三条 Y マナホールで京都部 EMC 研修会・シンポジウムが17時から19時まで行われました  
出席者は各クラブ EMC 委員と新しいメンバー中心でした  
パネラーはグローバルクラブの坂田ワイズ「MC の重

要性について」 プリンスクラブ岡西ワイズ「ワイズ活動の楽しみ・・・」です

ゲストを迎える時は紹介者だけにまかせるのではなく、メンバー全員で暖かく迎えること EMC 活動を続ける事がクラブの活性化につながる事 常にワイズの楽しい話を誰にでもすることが年齢を越えて広がる事など また 岡西ワイズからは国内、海外 YMCA センターでの楽しい経験を聞かせていただきました

ちなみに私はウエストのメンバーはどんな仕事をされているか詳しく知らない人もあるけれどもとにかくいい人ばかりだしいろんな楽しいことが経験出来るクラブだというような話をしています

参加人数約50名、ウエスト参加者：大西、山下、森田、岩本、星野

TOF 例会 (第一例会)  
2008年2月14日(木)今出川 YMCA  
中村 豊

恒例の TOF 例会が3月末で閉鎖される今出川 YMCA で開会されました。今出川 YMCA での例会はこれが最後になります。本来ならば地域奉仕事業に関する強調月間からの例会なのですが、ファンド委員会の要望を入れてもらい CS 献金と共に3月末に期限を迎える BF 献金についても考える例会として開かれました。ここでは BF についての報告とします。

まず使用済み切手とハサミを持ち寄ってもらい、廻り3ミリの台紙付切手がどの位の量で、どの位の重さになるのかを試してみました。およそ1kgのカサがどれ位か解ってもらえたものと思います。

次に BF 委員会が用意した資料をテキストに BF の目的、沿革、仕組みを学習し、国際におけるアジア地域、特に東西両日本区の構成比と貢献度の高さが少し解った様に思います。

3つ目には、締め切りを迎える BF 献金のあり方について協議し、これまでのクラブ内のファンド事業の収益を使う事で合意しました。

使用済み切手の蒐集は成果の割に労を要するものですが、ワイズメンならこれも基本的な心構えの一つとして続けていく考えを持ちたいものですし、又、年に一度は切手切りの時間を恒例として持ちたいものですね。

一泊例会 (第二例会)  
2008年2月23~24日(土日)関西セミナーハウス  
書記 島田 博司

2月23日、24日と2日にわたり関西セミナーハウスにてウエスト一泊例会が行われました。この日は夕方から降り積もった雪が敷地内の庭を真っ白にするという悪天候になりましたがメネットさん含め20名のメンバーが集まりました。夕方早々に夕食を済ませ7時より例会が始まり「日本ワイズメン 70年の歩み」ビデオ鑑賞から始まり森田 EMC 委員長による学習会が行なわれました。今まで私自身知らなかったいろいろなことがわかる大変貴重なビデオと学習会でした。外の降りつづく雪が気になりながらも例会が終わったあ

とはお酒の入った討論会。今までになかった色々な議題や見直した方がいい意見など皆さんの考えがわかる本音の意見交換会となりその後も男性陣は部屋に戻った後にも激論が繰り返されました。私は早朝に失礼しましたが、翌朝も1時間ほど反省会や意見交換が交されたようです。このような意見の交換が出来る場は久しぶりのように思われます。このような機会をもっと増やし活発なクラブにしていけないといけないと改めて感じました。



新連載コラム 森田ワイズの  
『京都ウエスト温故知新(第二部)』  
その13 東京ひがしクラブとのDBC締結と  
ウエスト20周年記念事業

1992年11月を第1回とする洛西タイムソンは、YMCAリーダー達を巻き込んだ京都ウエスト独自のCS事業でした。洛西ニュータウン高島屋前の広場においてフラッグ・旗・横断幕をかがげ、地元市民のファミリー参加の楽しい交流プログラムとして定着するところだったのですが、洛西YMCA閉鎖の影響から止む無く95年11月の第3回をもって終結せざるをえなかったことは、今もって残念なことでありました。

1996年は、国際議員に選出された森田ワイズの国際における3年間の諸活動始まりの年ともなり、10月にはBAMBOO 200号記念誌が発行され、100号

同様6代から10代にわたるプリテン委員長の回顧談を掲載、一つの大きな節目を飾るものとなりました。

97年2月3月の2回にわたる日本海重油回収ボランティアは平安徳議会の子供達も参加、大きな活躍をしてくれたことも思い出の一こまといえます。

96・97年度の大きなエポックは、何と云っても東京ひがしクラブとのDBC締結です。

96年8月の初訪問は両クラブの楽しい交流の入り口となった深川富岡八幡宮の祭り。そうです、あのめちゃくちゃ楽しい神輿の水かけ祭りです。東京副都心を観光したりして、一挙にワイズの世界が広がったのでした。

97年4月東山荘での合同例会を終えて、最後の日本区大会となった名古屋キャッスルホテルにおいて多くのワイズメンの見守る中、東京ひがしクラブとのDBC締結式を挙行了しました。その後今日に至るまでお互いの例会訪問はもとよりフレンドリーなあたたかい交流は連綿と続いており、その楽しさは、まさにワイズ活動の恩恵といえるのではないのでしょうか。

98年4月には美山河鹿荘にて一泊例会を開き、来るべき20周年記念事業の企画についてフリートーキング、6月の臨時総会において2006年6月の第3回西日本区大会ホスト立候補を決定したのです。翌年4月の瑞穂グリーンランドでの一泊例会は西日本区大会一色の全体会議となり、大会標語として「新世紀！架けようワイズの虹の橋-京都からのプロローグ」を決定。準備活動に当るクラブの情熱は日毎に高まることとなりました。また、ウエストクラブのホームページの開設や西日本区トップを切って環境委員会の設置を決定したのもこの年4月の出来事でした。

リトリートセンターでのトライアングルキャンプで開けた1999年度は、年末12月31日のミレニアムカウントパーティーを中継ぎとして、2月は野田ワイズの和博コメットが出場する「スペシャルオリンピックス長野冬季大会」への応援参加、5月の鍾路クラブ20周年記念例会参加や新しくスタートした環境例会での学習など、盛り沢山なスケジュールの消化に加え、西日本区大会のホスト、ウエスト20年誌と大会報告誌を併合したスケールの大きい記念誌発行への取り組みなど、クラブ挙げての大忙しの中にもやり甲斐と喜びを感得する絶好の年度となったのでした。(2008年3月)

### 今月の聖句解説 by 辻中連絡主事

十字架で苦しめられたイエス様は、私たちの罪をすべて引き受けて、人間の汚れた罪をすべて背負って死んで下さったのです。しかし、復活の喜びが待っていました。復活の喜びをこの世にお与え下さったのです。私たちが、死のような悲しみや苦しみにあっても、耐えられないような試練のときにあっても、必ずイエス様が復活される、イースターの復活の希望と喜びに生きることが出来るためです。

## 3月 Schedule

3月 3日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
3月 6日	(木)	役員会	19:30~	リガロイナル ホトル
3月 12日	(水)	第一例会(パレス 合同例会)	19:00~	ブライ トンホテル
3月 20日	(木)	今出川YMCA フェイナルイベント	後報	今出川 YMCA
3月 27日	(木)	第二例会 (環境例会)	19:00~	リガロイナル ホトル

## 4月 予 定 抄

3月 31日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
4月 3日	(木)	役員会	19:30~	リガロイナル ホトル
4月 10日	(木)	第一例会 (総会例会)	19:00~	リガロイナル ホトル
4月 24日	(木)	第二例会 (Yサ例会)	19:00~	三条 YMCA

## 3月 Happy Birthday

	メン	メネット
	岩本敬子	中原優子
	市橋清太郎	森田直子
	森田恵三	
	星野淑子	

## 3月 Happy Anniversary

	該当なし	

## 3月 他クラブ例会案内

	第一例会		第二例会	
	日程	場所	日程	場所
パレス	12日	ブライントン	28日	ブライントン
洛中	12日	ブライントン	22日	ANA
みやび	12日	ブライントン	21日	セントノーム

## 1月 役員会議案報告

	内容	結果
議案 1	3月第一例会 3/12 5クラブ合同例会会費について各クラブ30,000円負担。登録費@5,500円 予算5,000円 差額の500円はクラブにて負担。メネット会費5,000円 ゲスト会費3,000円とし不足分の差額はEMC 予算より2,500円拠出する。	承認

## YMCA News

1. 2007年度卒業生リーダー祝会のお知らせ  
今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。  
YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる

子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後活かされることを祈ってともに祝いたいと思います。

とき 3月9日(日)午後2時~5時30分

会場 京都YMCA三条本館マナホール

### 2. 新年度プログラム募集

子供たちのウエルネスプログラムの新年度参加者募集中です。  
スイミングスクール・体育活動・グローバルアウトドアクラブ

### 3. 京都YMCA発達障害児理解セミナー

市民の方々が理解を深め、軽度発達障害児が健やかに成長できる社会作りに貢献できればと願いセミナーを開催いたします。

日時: 3月29日(土) 午後1時~3時30分

場所: 京都YMCA三条本館 マナホール

・「学校・家庭でのより良いかわり方」 小谷裕実(皇學館大学教授・小児科医)

・「サポートプログラムの実際」 織治田千文  
(大阪YMCA国際専門学校 国際高等課程表現コミュニケーション学科学科長 特別支援教育士)

### 4. リトリートセンター・サバエキャンプ場夏期利用案内

自然いっぱい心が安らぐリトリートセンター・サバエキャンプ場では夏期の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

夏期利用受付開始30名以上 3月12日午前10時~

30名未満 3月19日(水) 午前10時~

### 5. 京都YMCA国際協力・平和シリーズ

ドキュメンタリー映画「にがい涙の大地から」ビデオ上映会

日時: 3月8日(土) 午後6時30分~8時30分

場所: 京都YMCA 地階 マナホール

### 6. 青少年センター閉館の会のご案内

1970年7月の竣工以来、青少年活動・体育活動の拠点として、また、専門学校の校舎として、多くの青少年を育ててきたセンターが3月末をもって閉館することになりました。

下記のとおり感謝の会を開きます。

日時 2008年3月20日午後2時~3時30分

場所 京都YMCA青少年センター(烏丸今出川)

上記プログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは

京都YMCA 三条本館

電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail: kyoto@ymcajapan.org

編集後記 by プリテン委員長 市橋清太郎

藤居ワイズの巻頭文でも触れられていますが、昨今の環境偽装問題には本当にやるせない思いがします。昨年から賑わせている食品偽装とは違い、健康被害がない分、偽装企業も刑事責任に問われることもなく、経営者が辞任するとかしないとかぐらいでほとぼりがさめるのを待つようなお粗末な対応です。元々、環境偽装をしようというぐらいの業界ですし、責任ある対応などとれるはずもないのですが、消費者を欺いた罪深さを何とかして思い知らせてやりたいものです。これが一社二社なら不買運動もできるのですが、業界全体ですからどうしようもない・・・。ちなみにこのプリテンの用紙はオーストリア製のFSC認証パルプです。

2007年1月号より当クラブのプリテン(紙面版)はグリーン商品リスト掲載品・FSC承認パルプを使用しています。また製本は(社)京都手をつなぐ育成会 山科共同作業所(知的障害者自立支援センター)に委託しています。